



きょうも元気に

日本共産党  
京都市会議員

# 河合よっこ

KAWAI Yoko

5月市会  
報告

です

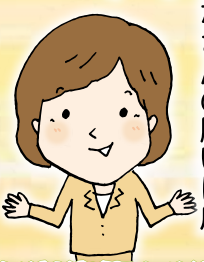
URL <http://kawai-yoko.jp/> shikai@kawai-yoko.jp

安心して住み  
続けられる西京区に！

いつでも地域の声を  
出発点に頑張ります！

5月市会で  
代表質問

京都市は、今年4月、「ふれあい会館（桂坂）」を廃止しました。存続を求める住民の声があり、売却先も決まらない中で、会館閉鎖です。市立芸大は下京区に移転する計画です。どちらも交通の不便が理由の一つですが、これまでの対策はどうだったのでしょうか。西京区は子どもが多い地域ですが、公立保育所も幼稚園もありません。高齢化も進む中、買い物や交通、福祉の要望は切実です。市内中心部との住民サービス格差解消も大きな課題です。みなさんの願いに答えられるように、頑張ります。ご意見やご要望をお聞かせください。



## 『子どもの医療費無料化をすすめよ！』

「お金の心配せずに子育てしたい」と、子育て世帯の願いは切実。子どもの医療費無料化の要望は強く、南丹市では高校卒業まで無料。府内で一番遅れている京都市。



「せめて中学卒業まで通院入院とも無料に」と、子育て世帯の声を伝えました。

## 住民の要望に応じて西京区の買い物交通対策を。

イオンモール出店による交通渋滞や地元の商店の閉鎖・撤退を心配する声、竹の里での生鮮食品店の要望を伝え、身近な買い物施設の確保に行政支援を求めました。また、買い物、通院などの移動にニュータウン内の巡回バスや大原野学区内のシャトルバスの運行、区内東部や北部から区役所へのバスの路線など、住民の要望に応えよと求めました。

## 希望者がみんな保育所に入れるように！

市は5月に「待機児童ゼロ」と発表しましたが、保育所に入らず仕事をやめた方もあります。入所を申し込んで入れなかった方は900人以上、保育所の定員を越えた受け入れは3500人超。認可保育所がもっと必要だと求めました。また、保育士不足が深刻です。「正規で募集しても保育士が来ず、保育ニーズに応えられない」と多くの園長先生の声。他業種より給与が低く、仕事がついのが要因です。京都市ではどの民間保育園でも経験年数に応じた昇給、給与を保障してきた「プール制」が壊され、一時金カットや昇給停止が起きている。保育士不足解決のため必要な予算を確保し、安定して働き続けられるよう処遇改善を求めました。

## 敬老乗車証を民間バスにも使えるように。

「民間バスも、敬老乗車証が使えるように」との要望は大変強いです。しかし、市は敬老乗車証制度を変える時に「利用者が民間バスか市バスかを選択できるようにする」というだけ。乗るたびに料金を払う制度は高齢者の健康や外出の機会を奪うもの。「応益負担」方針を改め、敬老乗車証は市バス・民間バスに共用できるようにすべきです。



## 皆さんの声で実現しました

●今年度から阪急上桂・松尾大社・嵐山駅のバリアフリー化の計画  
せのお前市議や地元の方と京都市や阪急本社に要請してきました。市の意見募集もされます。住民の意見を反映した計画になるよう、みなさんの声をあげてください。



●北福西市営住宅内の歩道橋に手すり設置  
片手が不自由な方からの声があり、自治会からも必要と要望されていたものです。

●JR桂川駅の駐輪場に自働二輪（125cc以下）も駐輪可能に

●榎原市営住宅にエレベーター設置の計画



●松尾大社前バス停に4連2基のベンチ設置上屋も要望中！

## 市立芸術大学の移転…住民の声に応えよ。

市立芸大が現在地に移転する時に尽力された地元ですら今回の移転計画について市から情報提供も説明もなく、大枝自治連や西京区全学区の自治連会長から「移転は遺憾」「西京区にとってマイナス」と市へ要望書が提出されています。市がそれを広報しなかったのは問題です。地元の意見・要望をつぶさに聞いて応えるよう求めました。また、芸大生の教育環境整備や交通対策の改善は早急に行うべきと求めました。

くらし・子育てなど何でも  
気軽にご相談ください。



日本共産党西地区委員会  
西京生活相談所

右京区西院  
西淳和院町26-2  
榎原水築町バス停西

311-4704  
392-3546